

資 料 提 供		
平成15年8月21日		
担当課 (担当者)	文化課 (高尾)	妻木晩田遺跡現地事務所 (高田)
電 話	7932	0859(37)4000

「妻木晩田遺跡整備活用基本計画（案）概要報告」に対する
意見募集の結果について

文 化 課

- 1 募集期間 平成15年6月24日から7月25日
- 2 寄せられた意見の総数 12人 40件
(郵送等10人、FAX1人、メール1人)
- 3 主な意見
 - (1) 活用（ソフト）、情報発信について〔9件〕
 - 復元建物での宿泊体験
 - 他遺跡、地元観光資源との連携強化
(観光コースの中で弥生時代の遺跡群を訪れる、等)
 - 山陰地方の弥生時代遺跡に関する情報を整備し広範に普及
 - 機会あるごとに、地域住民に整備状況の報告説明を行うとともに、意見や協力（イベント等）を求めている。
 - (2) 拠点施設及び諸施設の整備について〔8件〕
 - 旧淀江産業技術高等学校跡地・校舎を拠点施設として利用
 - ・遺跡研究以外にスポーツ、レジャー、芸術等に活用
 - ・県立歴史民俗博物館として全国的集客力のある施設を熱望
 - ・滞在型の歴史体験や研修ができる宿泊可能な施設の開設を希望
 - 山陰両県の遺跡群を網羅した展示
 - (3) 遺構整備について〔7件〕
 - 中央広場に弥生時代建物（王の館、祭殿等）を移設復元、遺跡全体のジオラマ設置
 - 遺構露出展示が是非欲しい(覆屋はドーム風に)
 - (4) 動線について〔5件〕
 - 旧淀江産業技術高等学校裏手－洞ノ原地区を結ぶ道（徒歩道）の整備
 - シルバーカー運行可能な跨線橋（妻木山－松尾頭地区間）の設置
 - (5) 事業計画、維持管理について〔4件〕
 - 概算事業費（20億円）は安い
 - 地元が早く潤うよう早く整備を実施
 - (6) 自然環境整備について〔2件〕
 - 「さまざまなテーマの雑木林」の創出にボランティアを活用
 - (7) その他〔5件〕
 - 松尾池と妻木山・松尾頭地区住居群と関連性があるのか、調査を期待